



代表挨拶をするシャフゾドさん

夢に向かって！
 11月15日(金)智林日本語学校
 智林日本語学校(國岡啓二 二校長)で秋季入学式が挙行され、26人の学生が新たに入学しました。ウズベキスタン出身の新生代表、ジュナイドフ・シャフゾドさんは、「この学校で日本語を学んで、将来は日本の大学に進みたいですね。これからよろしくお願います」と挨拶しました。新生入生らは、本町で約1年半日本語を学習する予定です。



寄付をありがとうございました

新図書館へ思いをこめて
 11月15日(金)智頭町役場
 町民によるボランティア団体「図書館を考える会」の皆さんが、新図書館への寄付を目的としたバザーを実施し、その売上金が町へ寄付されました。この新図書館への寄付は、今回で4回目となり、今回も町民の皆さんから提供された多くの品物が、寄付へと繋がりました。皆さんの思いのこもった寄付は、建設中の図書館へ活かされます。



餅を配る子どもたち

高齢者へ手作り餅を！
 12月8日(日)旧那岐小学校
 旧那岐小学校で子どもたちによる餅つきが行われました。これは、子ども福祉ボランティア体験事業として毎年行われているもので、餅をつき終えた子どもたちは手分けして独居高齢者などへ手作りの餅を届けました。子どもたちから餅を受け取ったおじいちゃんおばあちゃんたちは大喜び。中にはたぐさんの「お返し」をもらう子どもたちもいて、笑顔あふれる餅つきとなりました。



紅葉を楽しむ参加者

紅葉の秋を感じながら
 11月17日(日)豊乗寺
 第7回となる豊乗寺もみじまつりが開催され、50人以上の人でにぎわいました。参加者は豊乗寺の見事な紅葉を楽しみながら、昼食に舌鼓を打ち、三味線の演奏やマジックの披露を楽しんでいました。訪れた人は「子どもの頃遊んでいた時は、こんなに立派な紅葉があるなんて知らなかった。また来たいです」と感嘆していました。